

受託試験サービス業界最大級の加振力

大型機器向け複合環境振動試験サービス

■概要

製品の輸送及び使用環境において受ける温湿度・振動などの環境ストレスに対する耐性を評価します。自動車関連の各種ユニット製品などの、温度・湿度、振動が複合的に加えられる環境での耐久試験に対応します。

■特長

- ◆大型・重量物の温湿度+振動の複合環境試験に対応
- ◆広温度範囲、急激な温度変化など厳しい条件での試験が可能

●機器仕様



メーカー・型式
 加振機：IMV EM2506
 恒温恒湿槽：ESPEC PVS-5KPH

仕様・性能	
内 法 寸 法	W1240×D1000×H1100 (単位mm)
プログラム運転	可能 ランダム振動、正弦波振動、衝撃波形
温度制御範囲	-70~180℃
温湿度制御範囲	20~98%RH
温湿度調整幅	±0.5℃ ±3.0%RH
温湿度分布	±2.0℃
温度下降時間	+20℃→-70℃ 100分以内
温度上昇時間	-70℃→150℃ 80分以内
加 振 力	40kN
周波数範囲	DC ~ 2200Hz
最大変位	100mm p-p
最大速度	2.4m/s
最大加速度	851m/s ²
最大搭載質量	600kg

●対応規格の例

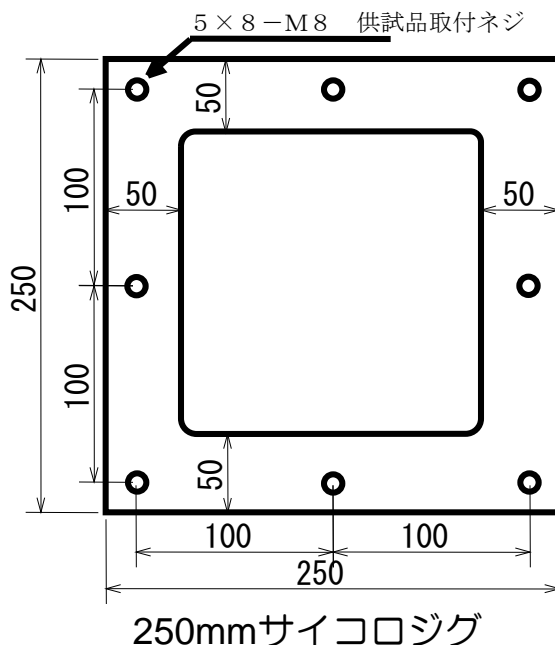
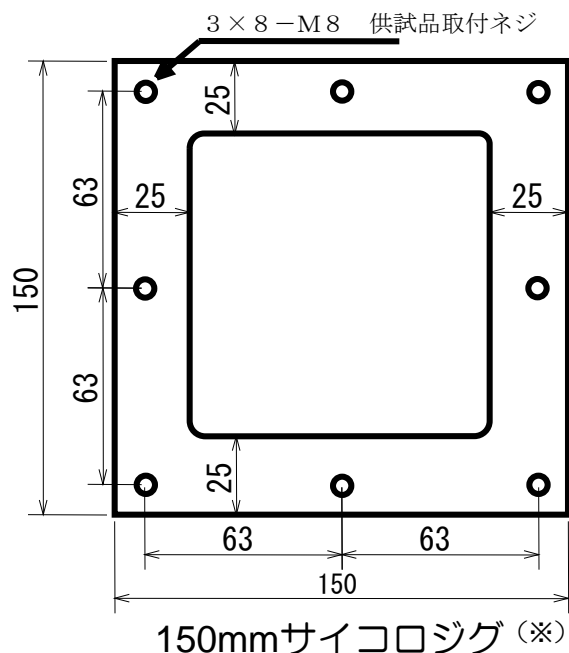
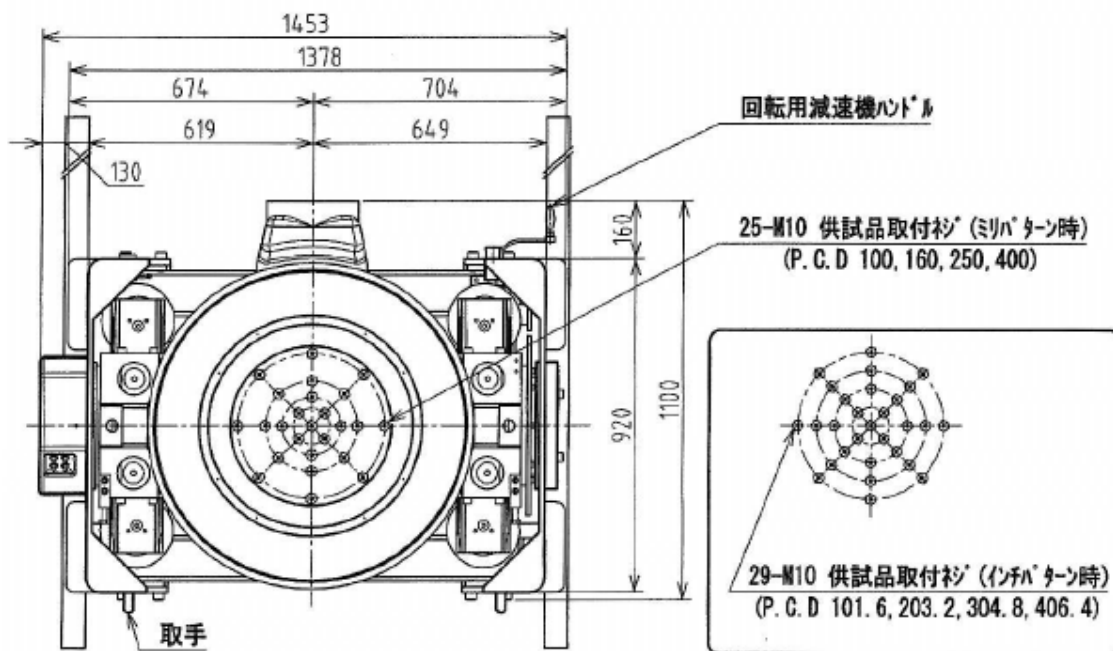
- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| JIS C 5402-6-4 | 電子機器用コネクタの試験方法 |
| JIS C 60068-2-6 | 正弦波振動試験方法 |
| JIS C 60068-2-50 | 発熱供試品及び非発熱供試品に対する低温/振動(正弦波)複合試験 |
| JIS C 60068-2-51 | 発熱供試品及び非発熱供試品に対する高温/振動(正弦波)複合試験 |
| JIS C 60068-2-59 | サインビート振動試験方法 |
| JIS C 60068-2-64 | 広帯域ランダム振動試験方法及び指針 |
| JIS C 60068-2-80 | 混合モード振動試験 |
| JIS D 1601 | 自動車部品振動試験方法 |
| JIS E 4031,IEC61373 | 鉄道車両用品—振動及び衝撃試験方法 |

他にも多種の環境試験装置を保有し、規格試験以外の各種環境の組み合わせ試験、試験後の観察や各種測定(強度試験、抵抗測定、鉛フリー評価全般)など幅広い信頼性試験サービスをご提供いたします。

お客様のご要望に応じて対応いたします。ぜひご相談ください。

複合振動試験機 取付寸法

加振機取付ネジ位置



※ 立方体型治具の3~5面に供し品を取り付け、3方向の試験を同時に行うことができる

OKIエンジニアリング

〒179-0084 東京都練馬区氷川台3-20-16
 TEL: 03-5920-2300 (代表)
 URL: <http://www.oeg.co.jp/>

お問合せ先

信頼性技術事業部 営業技術グループ
 TEL: 03-5920-2354